

アメリカ合衆国大統領

ドナルド・トランプ大統領 閣下

貴国が、2017年12月13日にネバダ州の核実験場で臨界前核実験を実施したとの報道に接しました。

今回の実験は、貴国が今後も核兵器を保有し続けるという意志表示とも受け取れるものであり、国際社会における核兵器廃絶の流れに逆行するとともに、平和を願う多くの人々の期待をも裏切る行為です。

我々狛江市民は、1982年には「平和都市宣言」を行い、核兵器廃絶や全世界の非核武装化などに向けて努力することとしており、今回の実験に対し、狛江市民を代表して厳重に抗議します。

いかなる理由や目的であれ、核実験や核兵器の開発は許されるものではありません。

貴国が、今後一切の核実験を中止し、「核兵器のない世界」の実現に向け主導的な役割を果たされることを強く求めます。

2018年10月15日

東京都狛江市長

松原俊雄

アメリカ合衆国が臨界前核実験を実施したことに抗議する
声明文

アメリカ合衆国が、平成 29 年（2017 年）12 月 13 日にネバダ州の核実験場で臨界前核実験を実施したとの報道に接しました。

今回の実験は、貴国が今後も核兵器を保有し続けるという意志表示とも受け取れるものであり、国際社会における核兵器廃絶の流れに逆行するとともに、平和を願う多くの人々の期待をも裏切る行為です。

狛江市議会は、昭和 57 年（1982 年）「狛江市平和都市宣言」を行い、核兵器完全禁止と軍縮に向けて努力することを宣言しています。

よって狛江市議会は、今回の実験に厳重に抗議し、貴国が、今後一切の核実験を中止し、「核兵器のない世界」の実現に向け主導的な役割を果たされることを強く求めます。

平成 30 年（2018 年）10 月 15 日

東京都狛江市議会